

仕様書

1 委託業務名称

東成区学校案内の編集及び印刷業務委託

2 履行期間

契約後～令和8年8月20日（木曜日）（納入期限）

3 業務内容

東成区学校案内の編集（表紙・裏表紙のデザイン、提出原稿のレイアウト・アレンジ等）、校正、色校正、印刷までの一切。

（1）編集

- ・本市より提供する前年度「学校案内」版下データ及び原本に基づき、テキスト・写真データ等を今年度版（令和9年度新入学生用）に加工・編集すること。
提供データについては下記のとおり。

【前年度版下データ】（令和8年度新入学生用）

- ・メイン編集ソフト：Adobe Indesign2021
- ・リンクファイル編集ソフト：Adobe Illustrator, Photoshop

- ・表紙、裏表紙のデザイン作成を行うこと。デザインは2案以上提示し、担当者と協議の上決定すること。
- ・本文ページにおいては、提出原稿に分かりやすく見せるためのアレンジを加えること。
※その他、原稿について上記以外に疑義がある場合は、担当者へ問い合わせること。

（2）印刷

- ・数量
1,350部
- ・規格・体裁
A4判／56ページ（表紙・裏表紙含む）／無線綴じ
- ・用紙
表紙（4ページ）：コート紙110kg（4色カラー）
本文（52ページ）：コート紙90kg（4色カラー）

（3）校正

3回。ただし、必要に応じて追加することがある。色校正はPDFでの確認を可とする。

4 納入

（1）期限：令和8年8月20日（木曜日）

（2）場所：大阪市東成区大今里西2-8-4 東成区役所市民協働課（4階）

※ 印刷物及びその完成データ（Indesign形式）を記録媒体（CD-R等）で納品する

こと。

※ 完成データについては、担当者から指示する内容でページを分割したPDFデータも別途記録媒体（CD-R等）で納品すること。また、ホームページへ掲載するため、印刷物の完成データから一部修正したPDFデータも担当者からの指示により作成すること。

5 その他

- (1) ・大阪市グリーン調達方針 (<https://www.city.osaka.lg.jp/kankyo/page/0000224120.html>)
別表の(22-2)印刷の【判断基準】を満たすものとし、【配慮事項】について十分配慮されていること。ただし、【判断の基準】〈共通事項〉①の紙に関する部分は適用しないものとする。
 - ・ 契約後速やかに「資材確認票」(別添1)を担当者へ提出すること。
 - ・ 納品時に別紙「資材確認票」(別添1)及び「オフセット印刷又はデジタル印刷の工程における環境配慮チェックリスト」(別添2)を担当者へ提出すること。
- (2) 契約締結後、速やかに担当者と印刷日程等の詳細について協議すること。
- (3) 特記仕様書を遵守すること。
- (4) 業務の一括再委託及び主たる部分の再委託は行わないこと。
※詳細は特記仕様書に記載
- (5) 本市が提供した原稿、写真、イラスト等は使用後速やかに返却すること。
- (6) 本業務を通じて知りえた情報を第三者に漏らしてはならない。
- (7) 本仕様書に疑義がある場合は、必ず下記担当者へ問い合わせること。なお、契約後の疑義は本市の解釈とする。
- (8) 成果物に係る使用权及び著作権(著作権法(昭和45年法律第48号)第21条から第28条までに規定する権利をいう)は、本市に帰属するものとする。

6 担当者 大阪市東成区役所市民協働課(大黒・上田) TEL6977-9743

作成年月日： 年 月 日

御中

件名： _____

資 材 確 認 票

(会社名) _____

() 本件印刷物の製作に当たっては、下記の印刷資材を使用します。(契約時)() 下記の印刷資材を使用して本件印刷物を製作したことを証明します。(納品時)

印刷資材		使用 有無	リサイクル 適性ランク	資材の種類	製造元・銘柄名	大阪市 グリーン 調達方針 適合有無	備考
用紙	本文						
	表紙						
	見返し						
	カバー						
インキ類							
加工	製本加工						
	表面加工						
	その他加工						
その他							

↓

使用資材	リサイクル適性	判別
A ランクの資材のみ使用	印刷用の紙にリサイクルできます	
A または B ランクの資材のみを使用	板紙にリサイクルできます	
C または D ランクの資材を使用	リサイクルに適さない資材を使用しています	

注 1 資材確認票に記入する印刷資材は、最新の「リサイクル対応型印刷物製作ガイドライン」に掲載された古紙リサイクル適性ランクリストを参照すること。

(記入例)

作成年月日： 年 月 日

御中

件名： _____

資 材 確 認 票

〇〇印刷株式会社

(○) 本件印刷物の製作に当たっては、下記の印刷資材を使用します。(契約時)

() 下記の印刷資材を使用して本件印刷物を製作したことを証明します。(納品時)

印刷資材		使用 有無	リサイクル 適性ランク	資材の種類	製造元・銘柄名	大阪市 グリーン 調達方針 適合有無	備考
用紙	本文	○	A	上質紙	●●製紙／●●	○	総合 評価値 90
	表紙	○	A	コート紙	●●製紙／●●	○	
	見返し	○	A	上質紙	●●製紙／●●	○	総合 評価値 85
	カバー	—	—				
インキ類		○	A	平版インキ	●●インキ／●●	○	
加工	製本加工	○	A	PUR系ホットメルト	●●化学／●●	○	
	表面加工	○	A	OPニス	●●化学／●●	○	
	その他加工	—	—				
その他							

↓

使用資材	リサイクル適性	判別
A ランクの資材のみ使用	印刷用の紙にリサイクルできます	○
A または B ランクの資材のみを使用	板紙にリサイクルできます	
C または D ランクの資材を使用	リサイクルに適さない資材を使用しています	

注1 資材確認票に記入する印刷資材は、最新の「リサイクル対応型印刷物製作ガイドライン」に掲載された古紙リサイクル適性ランクリストを参照すること。

オフセット印刷又はデジタル印刷の工程における環境配慮チェックリスト

作成年月日： 年 月 日

御中

オフセット印刷又はデジタル印刷の工程における環境配慮チェックリスト

会社名：

下記のとおり、各工程において環境に配慮して印刷物を制作したことを証明します。

工程	実現	基準（要求内容）	
製版	はい/いいえ	①次の A 又は B のいずれかを満たしている。 A 工程のデジタル化（DTP 化）率が 50%以上である。 B 製版フィルムを使用する工程において、廃液及び製版フィルムから銀の回収を行っている。	
刷版	はい/いいえ	②印刷版（アルミ基材のもの）の再使用又はリサイクルを行っている。	
印刷	オフセット	はい/いいえ	③水なし印刷システムを導入している、湿し水循環システムを導入している、環境に配慮した湿し水を導入している、自動布洗浄を導入している、自動液洗浄の場合は循環システムを導入している、環境に配慮した洗浄液を導入している、廃ウェス容器
		はい/いいえ /該当なし	④輪転印刷工程の熱風乾燥印刷の場合にあっては、VOC 処理装置を設置し、適切に運転管理している。
		はい/いいえ	⑤損紙等（印刷工程から発生する損紙、残紙）の製紙原料へのリサイクル率が 80%以上である。
	デジタル	はい/いいえ	⑥省電力機能の活用、未使用時の電源切断など、省エネルギー活動を行っている。
		はい/いいえ	⑦損紙等（印刷工程から発生する損紙、残紙）の製紙原料等へのリサイクル率が 80%以上である。
表面加工 該当： あり/なし	はい/いいえ	⑧アルコール類を濃度 30%未満で使用している。	
	はい/いいえ	⑨損紙等（光沢加工工程から発生する損紙、残紙、残フィルム）の製紙原料等へのリサイクル率が 80%以上である。	
製本加工 該当： あり/なし	はい/いいえ	⑩窓、ドアの開放を禁止する等の騒音・振動の抑制策を講じている。	
	はい/いいえ	⑪損紙等（製本工程から発生する損紙）の製紙原料へのリサイクル率が 70%以上である。	

オフセット印刷又はデジタル印刷の工程における環境配慮チェックリスト（記入例）

作成年月日： 年 月 日

御中

オフセット印刷又はデジタル印刷の工程における環境配慮チェックリスト

〇〇印刷株式会社

下記のとおり、各工程において環境に配慮して印刷物を制作したことを証明します。

工程	実 現	基 準（要求内容）	
製版	<input checked="" type="radio"/> はい / <input type="radio"/> いい <input type="radio"/> え	①次の A 又は B のいずれかを満たしている。 A 工程のデジタル化（DTP 化）率が 50%以上である。 B 製版フィルムを使用する工程において、廃液及び製版フィルムから銀の回収を行っている。	
刷版	<input checked="" type="radio"/> はい / <input type="radio"/> いい <input type="radio"/> え	②印刷版（アルミ基材のもの）の再使用又はリサイクルを行っている。	
印刷	オフセット	<input checked="" type="radio"/> はい / <input type="radio"/> いい <input type="radio"/> え	③水なし印刷システムを導入している、湿し水循環システムを導入している、環境に配慮した湿し水を導入している、自動布洗浄を導入している、自動液洗浄の場合は循環システムを導入している、環境に配慮した洗浄液を導入している、廃ウェス容器や洗浄剤容器に蓋をしている等の VOC の発生抑制策を講じている。
		<input checked="" type="radio"/> はい / <input type="radio"/> いい <input type="radio"/> え / 該当	④輪転印刷工程の熱風乾燥印刷の場合にあつては、VOC 処理装置を設置し、適切に運転管理している。
		<input checked="" type="radio"/> はい / <input type="radio"/> いい <input type="radio"/> え	⑤損紙等（印刷工程から発生する損紙、残紙）の製紙原料へのリサイクル率が 80%以上である。
	デジタル	<input type="radio"/> はい / <input type="radio"/> いい <input type="radio"/> え	⑥省電力機能の活用、未使用時の電源切断など、省エネルギー活動を行っている。
		<input type="radio"/> はい / <input type="radio"/> いい <input type="radio"/> え	⑦損紙等（印刷工程から発生する損紙、残紙）の製紙原料等へのリサイクル率が 80%以上である。
	表面加工	<input type="radio"/> はい / <input type="radio"/> いい <input type="radio"/> え	⑧アルコール類を濃度 30%未満で使用している。
該当： あり <input checked="" type="radio"/> なし	<input type="radio"/> はい / <input type="radio"/> いい <input type="radio"/> え	⑨損紙等（光沢加工工程から発生する損紙、残紙、残フィルム）の製紙原料等へのリサイクル率が 80%以上である。	
製本加工	<input checked="" type="radio"/> はい / <input type="radio"/> いい <input type="radio"/> え	⑩窓、ドアの開放を禁止する等の騒音・振動の抑制策を講じている。	
該当： <input checked="" type="radio"/> あり / <input type="radio"/> なし	<input checked="" type="radio"/> はい / <input type="radio"/> いい <input type="radio"/> え	⑪損紙等（製本工程から発生する損紙）の製紙原料へのリサイクル率が 70%以上である。	